

平成25年度事業計画 (平成25年4月1日から平成26年3月31日まで)

1. 定期講演会の実施

在家者に対する仏教思想普及に関する定期講演会については、本年度は以下のような事業を実施する。

・会場 全国8カ所(東京都千代田区、大阪市、名古屋市、福岡市、山口県防府市、宇部市、札幌市、仙台市)

・開催回数 73回

・来場見込(予定) 2,770名

事業費 9,332千円

定期講演会8会場の詳細は次のとおり。

①東京会場(原則として毎月第2及び第4土曜日午前10時から

東京都千代田区大手町一丁目・大手町ビル5階513号室)

・開催回数 21回

・来場者見込 1,470名

開催日

4月13日、4月27日、5月11日・25日、6月8日・22日、7月13日・27日、9月14日・28日、10月12日・26日、11月9日・30日、12月14日、平成26年1月11日・25日、2月8日・22日、3月9日・23日

講師

田上太秀(駒澤大学名誉教授)、奈良康明(仏教学術振興会理事長)、島菌進(東京大学教授)、菅原伸郎(元新聞記者)、本多弘之(真宗大谷派親鸞仏教センター所長)、金光寿郎(元NHKチーフディレクター)、石上善應(淑徳短期大学学長)、本多静芳(浄土真宗本願寺派万行寺住職)ほかの方々

②大阪会場(原則として毎月第4金曜日午後3時から

大阪市北区堂島一丁目・堂島アバンザ14階)

・開催回数 10回

・来場者見込 400名

開催日

4月26日、5月24日、6月28日、7月26日、9月27日、10月25日、11月22日、平成26年1月24日、2月28日、3月28日

講師

信楽峻麿(龍谷大学名誉教授)、小林隆彰(比叡山延暦寺長騰)、山田法胤(法相宗薬師寺管主)、西山厚(奈良国立博物館学芸部長)、池見澄隆(佛教大学教授)上田閑照(京都大学名誉教授)ほかの方々

③名古屋会場(原則として毎月第3水曜日午後1時30分から

名古屋市中区丸の内三丁目・CRD丸の内ビル9階)

- ・開催回数 10回
- ・来場者見込 300名

開催日

4月17日、5月15日、6月19日、7月17日、9月18日、10月16日、11月20日、
平成26年1月15日、2月19日、3月19日

講師

立川武蔵(愛知学院大学教授)、青山俊董(愛知専門尼僧堂堂長)、上沼雅龍(臨済宗長福寺住職)、松平實胤(犬山寂光院山主)、衣斐弘行(臨済宗大泉寺住職)、亀井鑛(元同朋新聞編集委員)ほかの方々

④福岡会場(原則として毎月第4金曜日午後3時から

福岡市中央区博多駅前・福岡センタービル13階)

- ・開催回数 10回
- ・来場者見込 260名

開催日

4月26日、5月24日、6月28日、7月26日、9月27日、10月25日、11月22日、
平成26年1月24日、2月28日、3月28日

講師・

田畑正久(医師・龍谷大学教授)、菊城淳真(浄土真宗本願寺派普賢寺住職)、平兮宗賢(臨済宗乳峰寺住職)、村上大朗(浄土真宗本願寺派布教使)、神原玄應(天台宗大興善寺住職)藤谷知道(真宗大谷派勝福寺住職)ほかの方々

⑤防府会場(原則として毎月第2水曜日午後1時30分から

山口県防府市・地域協働支援センター)

- ・開催回数 8回
- ・来場者見込 100名

開催日

4月10日、5月8日、6月12日、7月10日、9月11日、10月9日、11月13日、
平成26年1月12日

講師

児玉識(浄土真宗本願寺派円通寺住職)、一万田良哲(浄土真宗本願寺派福宝寺住職)、森江俊孝(曹洞宗天徳寺住職)、小林正純(曹洞宗極楽寺住職)ほかの方々

⑥宇部会場(原則として隔月第2金曜日午後1時30分から
山口県宇部市・宇部市文化会館ほか)

- ・開催回数 5回
- ・来場者見込 100名

開催日

5月10日、7月12日、9月13日、11月8日、平成26年3月14日

講師

松原徹心(曹洞宗光善寺住職)、岩田啓靖(曹洞宗大寧寺住職)有福孝岳(京都大学名誉教授)ほかの方々

⑦札幌会場(原則として隔月第3金曜日午後3時から

札幌市中央区大通西・ダヴィンチ札幌パークフロントビル4階)

- ・開催回数 5回
- ・来場者見込 80名

開催日

5月17日、7月19日、9月20日、11月15日、平成26年3月20日

講師

金石晃陽(真宗大谷派光福寺住職)、石飛道子(北星学園講師)、高畑俊孝(真言宗丸山寺住職)、ほかの方々

⑧仙台会場(原則として3か月毎第2金曜日午後2時から

仙台市青葉区・仙台橋本ビル9階)

- ・開催回数 4回
- ・来場者見込 60名

開催日

4月12日、7月12日、10月11日、平成26年1月10日

講師

華園聰麿(東北大学名誉教授)、高橋哲秋(曹洞宗観林寺住職)、佐々木邦世(中尊寺仏教文化研究所長)ほかの方々
(以上、敬称は略します。順不同。講師の方々は予定者を含みます。)

2. 行事の実施

在家者に対する仏教思想普及に関する行事については、本年度は以下の事業を実施する。

① 在家仏教古寺巡りの会

平成25年11月頃

②在家仏教坐禅の会

平成 25 年 10 月 7,8 日(宿泊)

会場:曹洞宗大本山總持寺(横浜市)

3. 出版物の刊行

在家者に対する仏教思想普及に関する出版物の刊行については、本年度は以下のような雑誌及び書籍を出版、販売する。

①月刊誌「在家佛教」

毎月1回発行、A5判100頁、定価440円

平成 25 年 5 月号(732 号)から平成 26 年 4 月号(743 号)まで

年間 54,000 部(1カ月 4,500 部)

②既存書籍

在家仏教協会創立60周年記念書籍 「悲喜をよろこぶ」・「掌を合わせて生きる」

加藤辨三郎著作

「いのち尊し」、「一字の力」、「教行信証のことば」、「日日あらたに」、「佛教と私」、
「念佛のおすすめ」

金子大榮選集・著作

「阿弥陀経講話・正信偈講話」、「観無量寿経講話」、「大無量寿経講話 上」、
「大無量寿経講話・下」、「歎異抄領解・歎異抄聞思録・上」、「歎異抄聞思録・下」、
「人・佛」、「ありがたさについて」、「雑想観」、「念佛と人生」、「凡夫のさとり」、「光輪
鈔」

写真と文集 「ブッダの道」

事業費 29,011 千円

- ・印刷費 8,520
- ・原稿料 3,014
- ・速記料 794
- ・発送・通信費 2,802
- ・給与手当ほか 13,881

5. その他目的を達するために必要な事業

- ①インターネットホームページの内容の充実
- ②過去の月刊誌の電子化を完遂
- ③「在家佛教」誌やその他書籍類の広告掲載
- ④会員、講演会参加者との双方向での情報共有の場を設定